

第1回

日時・場所: 2021年7月1日(木) ふくやま文学館 研修室

エリア: 三之丸町周辺エリア

テーマ: ローカルコンテンツでエリアを変える

ゲストトーク

- 今後の日本の商業施設は、買い物目的からライフスタイルを豊かにしてくれる場所が変わっていく。
- ファンベースづくりのエリアマネジメントでロイヤルカスタマーをつくるのが重要だ。単に定められた地域を維持管理する従来の組織でなく、そのエリアの中長期的な計画づくりや最適な推進を担い、情報の蓄積・発信、社会的な提言活動ができる組織づくりが望ましい。
- わざわざ行くだけのローカルコンテンツ価値を作り出すこと。特に食のコンテンツは季節性もあり、何度も行く動機になりやすい。
- まちを一つの事業体として見立て、訪れたい、住みたい、働きたい、の3価値の相乗効果を最大限に高めること。



ゲスト／松本大地さん
株式会社商い創造研究所
株式会社賑わい創研
代表取締役

意見交換の主な内容

- 買い物に行くだけの盛り上がりではなく、人が集まりコミュニケーションがとれる場所を確保することが大事である。
- 駅周辺の各エリアにさまざまな特色があればよい。
- ファンベースづくりの大事さを学んだ。自分が好きなことを見つめなおすことで、ファンづくりのきっかけが見えてくる。
- 三之丸町は住む人が増えており、住んでいる人が居心地が良く住みやすいまちにしていきたい。

